



アーキテクチャ図

モノリスを分割するための並列リクエストの再生



モノリスを分割するための並列リクエストの再生: アーキテクチャ図

Copyright © 2026 Amazon Web Services, Inc. and/or its affiliates. All rights reserved.

Amazon の商標およびトレードドレスは Amazon 以外の製品およびサービスに使用することはできません。また、お客様に誤解を与える可能性がある形式で、または Amazon の信用を損なう形式で使用することもできません。Amazon が所有していないその他のすべての商標は Amazon との提携、関連、支援関係の有無にかかわらず、それら該当する所有者の資産です。

Table of Contents

並列リクエストの再生 i

モノリスを分割するための並列リクエストの再生 1

詳細情報 2

図の履歴 2

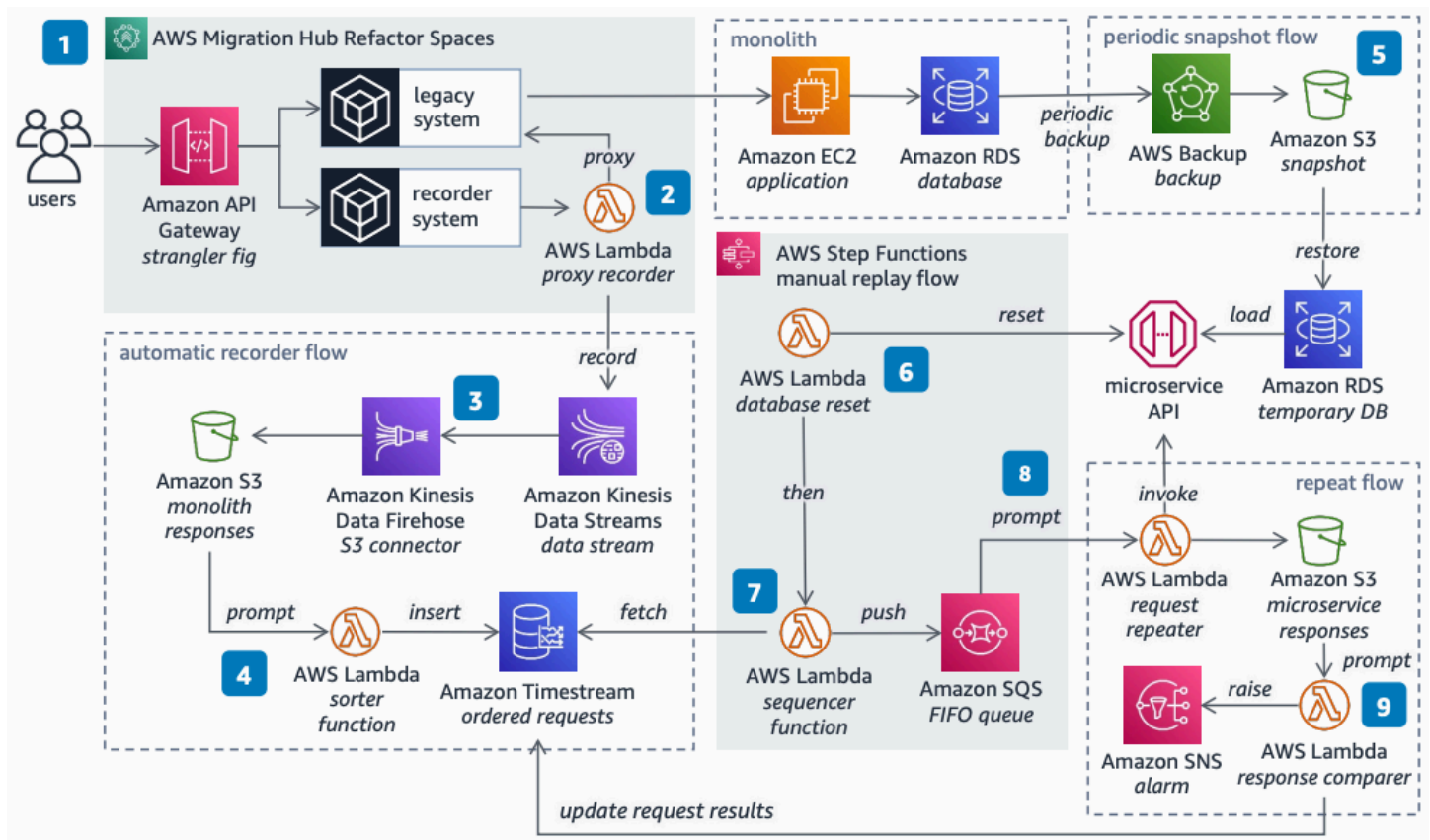
..... iv

モノリスを分割するための並列リクエストの再生

公開日: 2022 年 6 月 24 日 ([図の履歴](#))

このアーキテクチャは、[strangler fig パターン](#)と組み合わせた[並列実行](#)戦略を設定することで、[モノリス](#)を自信を持って破壊する方法を示しています。メソッドをプロキシしてマイクロサービスに置き換え、ユーザーリクエストとモノリスレスポンスのコピーを時系列データベースに保存し、新しいマイクロサービスでリクエストをリプレイしてレスポンスを比較します。

モノリスを分割するための並列リクエストの再生



次の手順では、アーキテクチャについて説明します。

1. AWS Migration Hub Refactor Spaces で strangler fig パターンを適用して、Amazon Elastic Compute Cloud と Amazon RDS のレガシークラウドモノリスの前に [Amazon API Gateway](#) API を配置します。 <https://docs.aws.amazon.com/AWSEC2/latest/UserGuide/concepts.html> エンドポイントを再ルーティングして、すべてのリクエストとレスポンスを記録するレコーダーシステムに endpoints-to-modernize します。

2. プロキシレコーダー [AWS Lambda](#) 関数を使用してリクエストをレガシーモノリスにプロキシし、すべてのrequest-and-responseペイロードのコピーを Amazon Kinesis Data Streams にプッシュします。
3. Amazon Kinesis Data Firehose を使用して、モノリスペイロードストリームを [Amazon Simple Storage Service](#) バケットに配信します。
4. ソート関数を使用して、ペイロードを時間ベースの順序で Amazon Timestream に保存します。
5. AWS Backup を使用してモノリスのデータベースを定期的にバックアップし、再生フローの開始時刻をベースライン化します。
6. [AWS Step Functions](#) ワークフローを使用してリクエストを再生します。まずモノリスデータベースバックアップからマイクロサービスの一時データベースをリセットし、次にバックアップの日時からのリクエストを再生します。
7. 日時にソートされた再生時間ウィンドウ内のすべてのリクエストを取得し、[Amazon Simple Queue Service](#) first-in-first-out (FIFO) キューにプッシュします。
8. キュー内のリクエストごとに、マイクロサービスの API で同じリクエストを呼び出し、Amazon S3 バケットにレスポンスを記録します。
9. モノリスおよびマイクロサービスに送信されたのと同じリクエストからのレスポンスを比較します。[Amazon Simple Notification Service](#) を使用して違いがないかアラームを発行し、最終結果をリクエストデータベースに保存します。

詳細情報

詳細については、次のリソースを参照してください。

- [AWS アーキテクチャアイコン](#)
- [AWS アーキテクチャセンター](#)
- [AWS Well-Architected](#)

図の履歴

このリファレンスアーキテクチャ図の更新について通知を受け取るには、RSS フィードをサブスクライブします。

変更

説明

日付

[初版発行](#)

リファレンスアーキテクチャ
図が最初に公開されました。

2022 年 6 月 24 日

 Note

RSS 更新をサブスクライブするには、使用しているブラウザで RSS プラグインが有効になっている必要があります。

翻訳は機械翻訳により提供されています。提供された翻訳内容と英語版の間で齟齬、不一致または矛盾がある場合、英語版が優先します。